


1300年前の古代山城に  
タイムスリップしよう


# 鞠智城



●お問い合わせ

**熊本県教育委員会** 文化課文化財整備係  
096-383-1111(内線6718)

 鞠智城跡現場事務所 〒861-0425 熊本県鹿本郡菊鹿町大字米原694-1  
☎0968-48-3178

 熊本県立装飾古墳館 〒861-0561 熊本県鹿本郡鹿央町岩原3085  
☎0968-36-2151

# こ ろう 鼓楼から太鼓の音が響き出す



## 発掘調査最新情報

平成12年度の発掘調査で、貯水池跡から水汲み場と見られる遺構が発見されました。

地面を四角形に掘り込んで、その周りを木材と石で囲っています。囲い内部には、現在も清水が湧いています。

これまで謎であった城内での生活の様子が、少しずつ見えてきました。



太鼓を打って時間を知らせた

## 八角形鼓楼・内部

(表紙写真)

三層に太鼓を置き、連絡や時間を知らせたものです。

同様なものは、二聖山城跡(韓国・京畿道河南市)にあります。

鼓楼の内部には、斗組トウグミに古代の匠の技が再現されています。



平成13年秋復元予定

武器庫

米倉

米倉

八角形鼓楼

# 兵舎や米倉が立ち並ぶ—古作



鞠智城は、鹿本郡菊鹿町池市堀切まで広がる大きな遺跡で、内縁地区(約55ha)と外縁地区(約65ha)に分かれています。調査は昭和42年から行われ、建物跡が発見されました。建物の復元を平成6年から

鞠智城(698年頃)の想像図

# 代のロマンにひたる鞠智城

町米原を中心に菊  
城跡です。内城(約  
100m)からなります。調  
査結果に67棟の  
県産材を使用して  
復元しています。

貯水池跡

復元の建物



食糧を保管した

## 米倉

きれいに並んだ礎石や、炭化した米が出土したことから、米倉があったことがわかりました。樹齢百年以上の県産材を使って復元されました。



防人たちが寝起きしていた

## 兵舎 (仮展示場として一般公開)

東西に長い掘立柱建物で、防人が寝起きしていました。内部には木簡(レプリカ)や軒丸瓦など、鞠智城から出土した遺物を展示。鞠智城を守った防人の生活様式が再現されています。



防人が身につけている着物は、白色の麻布を縫って作ったもの。当時の生活ぶりがうかがえます。

開館時間 / 9:00~16:00(入館は15:40まで)

休館日 / 月曜日(祝日の場合は、翌日)

12月28日~翌1月3日

入館料 / 無料

朱字の建物は復元整備済み  
本報の歴史「上」イラスト 板垣真誠

# なぜ、鞠智城はつくられたのか？



鞠智城跡は、7世紀後半(約1,300年前)に、大和朝廷が築いた山城です。当時、東アジアの政治的情勢は、非常に緊張していました。日本は、友好国であった百濟を復興するため援軍を送りましたが、663年の「白村江の戦い」で、唐と新羅の連合軍に敗北しました。このため、事態は急変し、直接日本が戦いの舞台となる危険が生じました。そこで九州には、大宰府を守るために大野城(福岡県)、基肆城(佐賀県)、金田城(長崎県)が造られました。鞠智城は、これらの城に食糧や武器、兵士などを補給する支援基地でした。

古代山城から日本初の木簡出土

## 木簡は歴史を語る・・・



木簡や建築用材が見つかった貯水池跡

貯水池跡は、長者原地区の北西部の谷部にあり、約5,300㎡の広さがあります。木簡や建築用材などの貴重な遺物が数多く発見されました。

貯水池跡から出土した木簡には「秦人忍□五斗」の文字が見えます。秦人の忍という人が米五斗(当時の1俵)を税金として納めた時の荷札です。

このことから、鞠智城は単なる軍事施設ではなく、税金などを集める行政的な機能も備えていたと思われます。



貯水池跡から出土した木簡

### 軒丸瓦

建物跡から発見された軒丸瓦(単弁八葉蓮華文)は、約1,300年前に作られた熊本県で最も古い物です。



## 古代をしのぶ鞠智城のシンボル 鞠智城温故創生之碑

平成8年に鞠智城のシンボルとして建てられました。

中央に防人、前面に防人の妻と子、西側に築城の指導をしたと思われる百濟の貴族、東側に八方ヶ岳に祈りを捧げる巫女、北側には一対の鳳凰が立っています。

台座には、万葉集からの防人の歌(3首)と、城の歴史を解説した6枚のレリーフを掲げています。



## 記録にある鞠智城の記事

『続日本紀』	文武2年(698)	(国が)大宰府に命じて、大野・基肄・鞠智の三城を修理させた。
『文徳実録』	天安2年(858)	(2月)(6月)菊池城院の兵庫の鼓が独りでになった。 (6月)菊池城の不動倉が、11棟焼けた。
『三代実録』	貞観17年(875)	カラスの群れが菊池郡倉倉の葺草をかみ抜いた。
	元慶3年(879)	菊池城院の兵庫の鼓が独りでになった。

## 鞠智城・ 県立装飾古墳館へ 行ってみよう!



この電子書籍は、鞠智城 を底本として作成しました。閲覧を目的としていますので、精確な図版は発掘調査報告等、他の書籍から引用してください。

鞠智城跡の発掘調査報告は、熊本県内の市町村教育委員会と図書館、都道府県の教育委員会と図書館、考古学を教える大学、国立国会図書館などにあります。所蔵状況や利用方法は、直接、各施設にお問い合わせください。

書名：鞠智城

1300年前の古代山城にタイムスリップしよう

発行：熊本県教育委員会

〒862-8609 熊本市中央区水前寺 6 丁目 18 番 1 号

電話：096-383-1111

URL：<http://www.pref.kumamoto.jp/>

電子書籍制作日：西暦 2024 年 9 月 15 日